

令和3年7月1日からの大雨 非常災害対策本部会議（第2回）

議 事 次 第

日時：令和3年7月9日（金）14：00～

場所：官邸4階大会議室

- 1 開会 【内閣官房長官】
- 2 気象の概要 【気象庁長官】
- 3 被害状況等報告 【内閣危機管理監】
- 4 各省庁の対応状況 【各省大臣等】
- 5 非常災害対策本部長（内閣総理大臣）発言
【非常災害対策本部長（内閣総理大臣）】
- 6 閉会 【内閣官房長官】

(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒)

<ポイント> 九州北部地方や中国地方では非常に激しい雨が降っている。8日に大雨となった中国地方に加え、9日は九州北部地方でも非常に激しい雨が降り大雨となる見込み。

<概況> 梅雨前線は日本海から東日本に停滞している。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本から東日本では大気の状態が非常に不安定となっている。11日にかけて前線の活動の活発な状態が続く見込み。

<大雨> 西日本や東日本では、暖かく湿った空気の流れ込みが続いており、11日にかけて非常に激しい雨が降り大雨となる見込み。今後、強い雨域のかかる地域では、土砂災害や河川の増水・氾濫の危険性が急激に高まるおそれがある。

9日6時から10日6時までの24時間に予想される雨量は、九州北部地方で150ミリ、九州南部で120ミリ、中国、東海、北陸、関東甲信地方で100ミリ。

10日6時から11日6時までの24時間に予想される雨量は、九州北部地方で100～150ミリ、九州南部、中国、近畿、東海、北陸、関東甲信地方で50～100ミリ。

<警戒事項> 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。

<静岡県伊豆の気象の見通し> 被災地を含む静岡県伊豆では、9日は曇りや雨で、雷を伴って激しく降る所がある見込み。また、気温が高くなる見込み。10日は曇り時々晴れで、所により雷を伴って激しい雨が降る見込み。静岡県伊豆では、9日6時から10日6時までの24時間に予想される雨量は40ミリ、その後10日6時から11日6時までの24時間に予想される雨量はおよそ50ミリ。

予想される雨量（多い所）

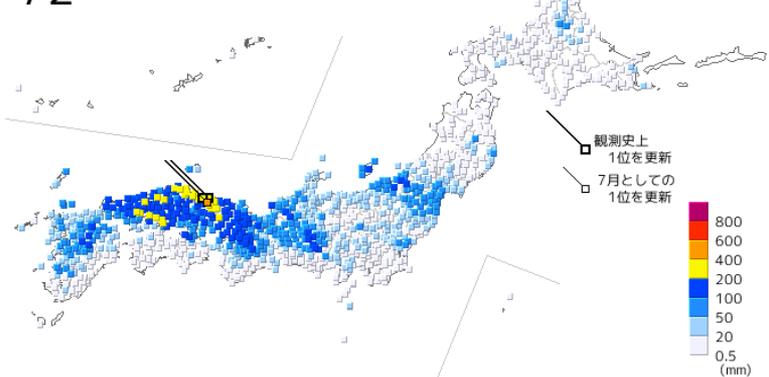
	10日6時までの 24時間雨量	11日6時までの 24時間雨量
東北地方	60ミリ	およそ50ミリ
関東甲信地方	100ミリ	50～100ミリ
北陸地方	100ミリ	50～100ミリ
東海地方	100ミリ	50～100ミリ
近畿地方	80ミリ	50～100ミリ
中国地方	100ミリ	50～100ミリ
四国地方	80ミリ	およそ50ミリ
九州北部地方	150ミリ	100～150ミリ
九州南部	120ミリ	50～100ミリ

大雨の警戒級となる可能性のある期間

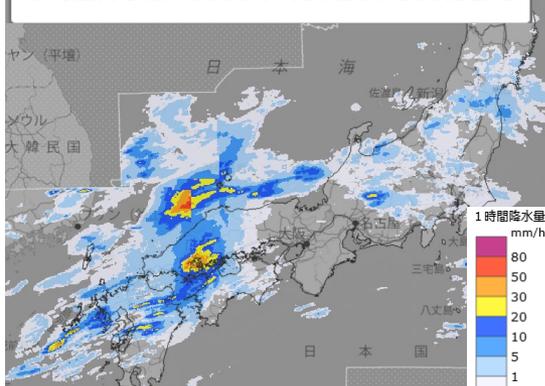
(■可能性がある、■可能性が高い)

日 時	9日		10日	11日
	6～18	18～6	6～24	
東北地方	大雨			
関東甲信地方	大雨			
北陸地方	大雨			
東海地方	大雨			
近畿地方	大雨			
中国地方	大雨			
四国地方	大雨			
九州北部地方	大雨			
九州南部	大雨			

72 時間降水量 (現在の値) 2021年7月9日 9時00分



1 時間降水量 2021年7月9日09時00分まで



土砂災害警戒情報、大雨警戒・注意報 (7月9日09時07分時点)

